

東エリア

難易度

うらが えき

浦賀駅コース

浦賀駅を起点に浦賀港を周回するコース。幕末に歴史の舞台となった港町には、今もおお足跡が残る。海を隔てて建つ2つの叶神社や、浦賀のシンボル、渡し船などもあり、散策の魅力が詰まったエリア。

神社仏閣など
見どころが
多いエリア!



浦賀に來航した4隻の黒船を描いた壁画。浦賀中学校の美術部による制作。



渋沢栄一の尽力によって明治期に建設されたレンガ積みドック。現在はマリナ施設。



約300年前に開設された海の関所。異国船対応の最前線だった。



周辺には、江戸時代後期から明治期に造られた土蔵や石蔵が点在。浦賀全体で15棟前後が残る。

START & GOAL
京急本線 浦賀駅

平成15(2003)年に閉鎖された工場内にある、明治期建造のレンガ造りのドライドック。一般開放日またはガイドツアー募集時に見学可能。



幕末に浦賀した來航したペリー提督と、黒船をデザインしたマンホール。

1 浦賀コミュニティセンター分館

上り道が続く

2 西叶神社

5 浦賀の渡し船

4 陸軍棧橋

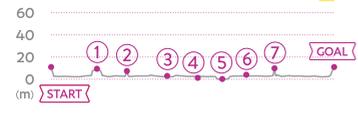
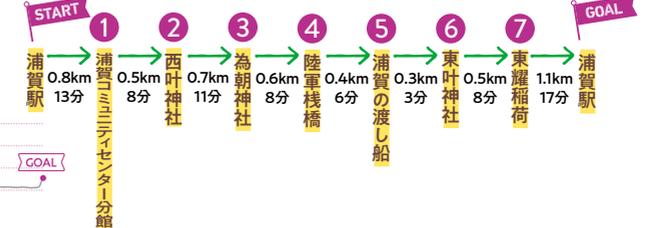
3 為朝神社

6 東叶神社

7 東耀稲荷

所要時間 1時間14分
距離 4.9km
高低差

ルートガイド



START /

浦賀駅

13分

1 浦賀コミュニティセンター分館

うらがコミュニティセンターぶんかん

浦賀ドックの迎賓館であった表倶楽部の跡地に建つ施設。展示室では、浦賀にまつわる歴史や文化を紹介。江戸湾の要地であった浦賀奉行所や勝海舟らが乗った威臨丸の模型などを展示する。

☎046-842-4121 ㊟展示室9:00~17:00
㊞無休(臨時休館あり) ㊟無料



昭和57(1982)年に開館。建物の外壁には、江戸幕府建造の帆船、鳳凰丸が描かれている。

地元の鎮守として親しまれ、航海や痘瘡除けの神様として信仰を集める。

ベンチや東屋が設けられ、浦賀港の風景をゆっくりと楽しめる。

8分

4 陸軍棧橋

りくぐんさんばし

港湾緑地内にあるL字型の棧橋。太平洋戦争終了後、南方や中国大陸から引き揚げてきた約56万人が、この地から上陸した。平成18(2006)年には記念碑が建てられ、後世に歴史を伝える。ボードウォークが整備され、歩きやすい。

㊟通行自由

6分



8分

2 西叶神社

にしかのうじんじや

養和元(1181)年、文覚上人が源氏の再興を願い、石清水八幡宮を勧請して創建。社殿には230を超える彫刻装飾が施され、竜や象など精巧な彫刻に見入ってしまう。浦賀海道を挟んだ対岸に、東叶神社がある。

☎046-841-0179
㊟参拝自由(社務所は8:30~17:00)
㊞無休

社殿の彫刻は、安房の彫刻師後藤利兵衛義光が手がけた。

数多くの社殿の彫刻は匠巻



社務所玄関の欄間壁には、鏝と漆喰で作上げたレリーフ、鏝絵がある。

11分

3 為朝神社

ためともじんじや

源頼朝のおいで弓の達人で知られる、源為朝を祀る神社。創建は文政期(1820年代)と伝わる。伊豆下田から伝えられ、県の民俗文化財に指定されている「虎踊り」は、毎年6月の例大祭で奉納される。

㊟参拝自由

浦賀のシンボル「ボンボン船」



火防の神として崇められる。大棟にはその昔鳳凰の鏝絵があった。

8分

6 東叶神社

ひがしかのうじんじや

西叶神社と対をなす神社。西叶神社の勾玉を東叶神社のお守り袋に納めて身につけると、縁結びのご利益があるといわれている。勝海舟が太平洋横断前に水垢離したと伝わる井戸もある。

☎046-841-5300
㊟参拝自由(社務所は9:00~17:00)
㊞無休

道を挟んで海に面した立地。拝殿前の狛犬は口を閉じていて、西叶神社と一対になっているとの説もある。

3分



浦賀駅

GOAL /

17分

7 東耀稲荷

とうよういなり

天明2(1782)年創建の神社。大棟の格天井や欄間に施された彫刻は、稲荷社随一と評される。左右の隅棟の上には恵比寿と大黒天の飾り瓦が乗り、東浦賀の往時の繁栄ぶりが偲ばれる。

㊟参拝自由



(下)大正3(1914)年創業の老舗。(上)自身魚をソフトフランスで挟んだ人気No.1の「フィッシュサンド」259円。

パン市場 浜田分店

パンいちばはまだふんでん

100年以上の歴史を誇る、地元の人々に愛されるパン屋さん。やわらかい口当たりの「ソフトフランス」64円は無添加で、この店が発祥とされる。ソフトフランスを使った惣菜パンも人気。

☎046-841-0046 ㊟7:30~14:30(土・日曜、祝日は7:00~14:30) ㊞水・木曜



(上)開放的なテラス席。(右)「緑むすび&お抹茶セット」1500円(食材は季節により異なる)。



5 浦賀の渡し船

うらがのわたしふね

海を隔てた浦賀の東西を結ぶ渡し船。歴史は約300年と古く、浦賀の人々の

交通手段として長らく親しまれている。時刻表はなく、対岸に船がいるときは呼び出しボタンを押すと来る。

☎046-825-7144(株式会社トライアングル)
㊟7:00~17:00
㊞荒天時、ほかメンテナンスあり
㊟大人400円、小・中学生200円、その他(自転車など)50円
※横須賀市民は運賃半額

ELMAR Uraga terrace cafe

エルマールウラガテラスカフェ

渡し船の発着所のもとにたたずむカフェ。叶神社の縁結びにあやかり、おにぎりを昆布で結んだ「緑むすび」を盛り込んだ「緑むすび&お抹茶セット」が評判。テラス席からは港を一望。

☎090-4924-2075 ㊟11:30~17:30LO
㊞月・火曜(祝日の場合は営業)